

Sustainable Report No.016

# 水産資源を 持続させるには

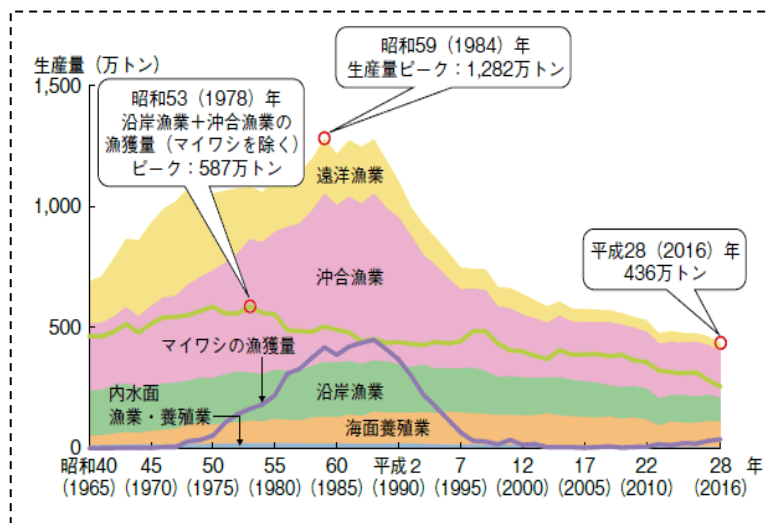


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。  
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

## ■ 社会課題

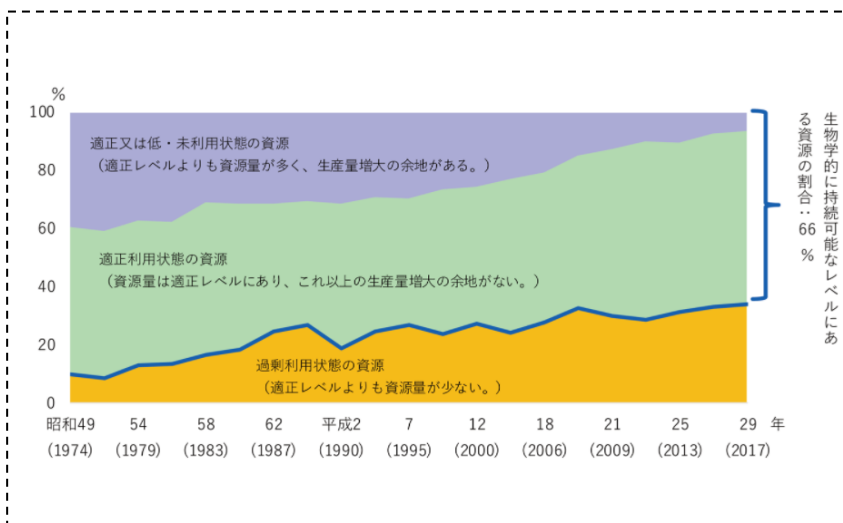
- 1974年から2017年の43年の間に、**過剰な漁獲**を受ける資源の割合は10%から34%まで増加し、生産を維持できる状態の資源の割合が90%から66%に下がり、影響が顕著になっている。
- 世界人口は2000年の61億人から2020年の77億人に増加し、経済成長も伴って**食品としての水産資源の需要が拡大**し、資源の**先取競争**が発生している。
- 放置すると資源が枯渇し、2048年には海から食用魚がいなくなると言われている。（2006年アメリカの科学雑誌「Science」発表）

## ■ 漁業・養殖業の生産量の国内推移



出典：農林水産省

## ■ 世界の水産資源の状況



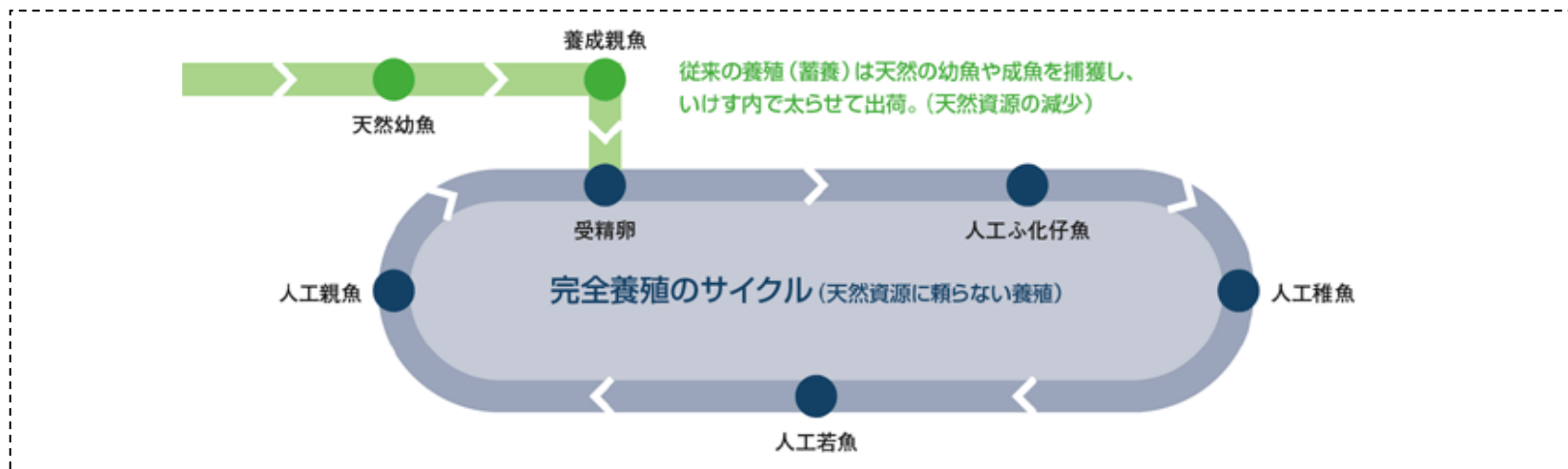
出典：国際連合食糧農業機関「The State of World Fisheries and Aquaculture 2020」に基づき水産庁で作成

# 人が魚を食べつづけるには

## ■ 解決事例

- 世界規模での資源管理ルール策定と養殖産業の振興が求められる中、2002年6月、絶滅の恐れのある**クロマグロの完全養殖**に世界で初めて成功した事例がある。
- 近畿大学水産研究所が主体となって餌や人工種苗など食用魚類の飼育技術を開発する。豊田通商や双日など、**総合商社各社の参入も相次**いでいる。
- 養殖産業はほぼ**国内向けに需要が限定**されている。外需も見据えた生産振興のもと、地方の漁業事業者への行政支援を要する。

## ■ 完全養殖のサイクル



出典：近畿大学水産研究所

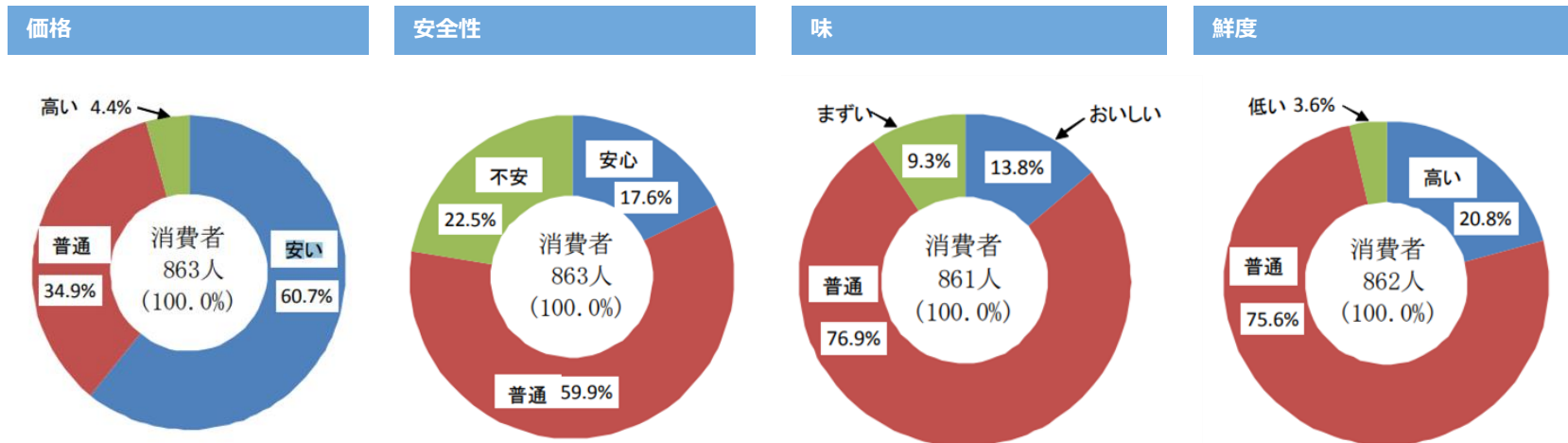
## 技術向上がもたらした消費者の反応は？

# 養殖品の地位を上げるには

## ■ 企業展望

- 天然魚に比較して養殖魚が「安い」というイメージが消費者に根付いてしまっている。安全性、味、鮮度の改善は顕著であるため、商品価値向上の認知が比例していない。
- 今後、養殖魚のマネタイズ、生産者の所得アップ、養殖業の産業人口の拡大が期待される。
- **養殖だからこそその品質管理を付加価値として認知を広げ**、飲食チェーンなどで産地直送を強く謳うように、養殖自体が購買意欲をかきたてる要素にできるのではないか。

## ■ 天然魚と比較した養殖魚の評価（イメージ）



出典：農林水産省

天然物と養殖品とのバランスを考えながら未来へ食文化を残していく

## ■ 参照・引用資料

- 水産庁, 「令和2年度 水産白書-世界の漁業・養殖業生産」, 2021年6月4日 ([https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/r02\\_h/trend/1/t1\\_4\\_1.html](https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/r02_h/trend/1/t1_4_1.html))
- 近畿大学水産研究所, 「クロマグロの完全養殖」, 2022年7月9日参照 (<https://www.flku.jp/aquaculture/tuna/index.html>)
- 農林水産省, 「平成25年度 農林水産情報交流ネットワーク事業 全国調査 食料・農業・農村及び水産業・水産物に関する意識・意向調査」, 平成26年5月9日 (<https://www.maff.go.jp/j/finding/mind/pdf/syokusui.pdf>)

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



### 小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失 利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。